

# ハスノハギリ

か めい  
科名 ハスノハギリ

べつ めい  
別名

がく めい  
学名 *Hernandia nymphaefolia*



く ぶん  
区分 木本類

ぶん ぶ  
分布 鹿児島 (沖永良部島以南)、沖縄、小笠原

は かたち  
葉の形 楕円形、長卵形

は ぶち  
葉の縁 全縁

は さき  
葉の先 鋭尖形

は しゅるい たんよう  
葉の種類 単葉

は つきかた ごせい  
葉の付方 互生

は きぶ がた  
葉の基部 ハート形

み しゅるい かくか  
実の種類 核果

はな がくいろ しろいろ  
花・萼色 白色

せいめい  
説明 かいがんちか せいいく たか じょうりよく こうほく わか えだ みどりいろ あたら  
海岸近くに生育し、高さ7-20mの常緑の高木です。若い枝は緑色をしており、新し  
い芽には 短い毛が密に生えますが、じきに無毛となります。葉は革質で光沢があり無毛、長  
さ10-30cm、幅8-20cmです。葉柄は盾状に付き、長さ5-15cmです。花は白色で、全体が  
短く柔らかい毛に覆われます。実は黒く熟し、楕円形の球形で長さ約2cmです。